

レーザー波長計 ラムダメーター



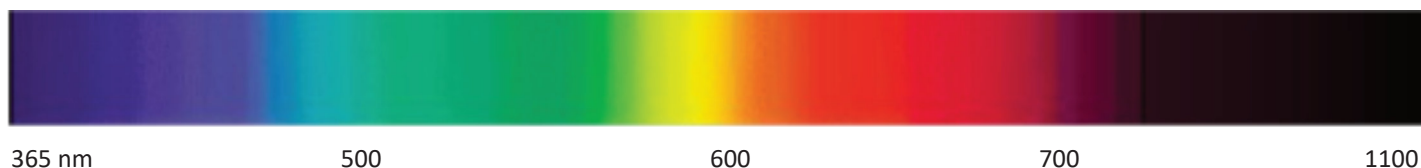
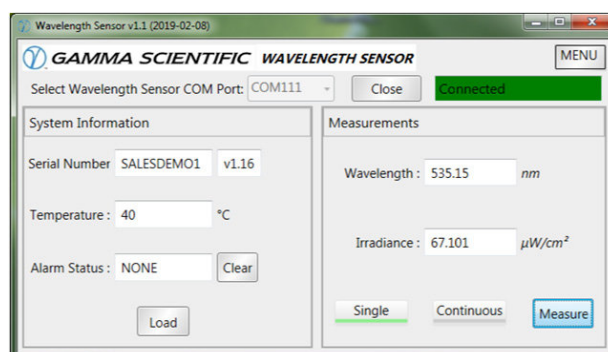
レーザー波長計ラムダメーターは、レーザー波長と光出力のリアルタイム計測を大きく前進させた製品です。

マルチチャンネル・フォトダイオードシステムを採用し、従来の分光器の数分の一のコストで、パワー測定と組み合わせた正確なレーザー波長測定を実現します。

独自の光学フィルタリング技術により、ラムダメーターは±0.5nmの測定精度と±0.01nmの再現性で波長を分析することが可能です。5つのゲインレンジを持つトランスインピーダンスアンプと24bit ADCにより、高いダイナミックレンジを実現しています。また、温調機能が付属した検出器と光学フィルターにより、安定性とノイズフロアの低減を実現しています。

高精度な光出力及び波長測定 優れた精度と再現性

- サブナノメートルの分解能と精度
- CWとパルスレーザーの両方に対応
- 長期安定性と低ノイズフロアを実現する内蔵の温度制御
- Windows対応アプリケーションソフトウェア
- USB経由でWindows、macOS、Linuxにデータ出力可能
- ASCIIコマンドによる簡単なデバイス制御
- 5段階のトランスインピーダンスゲインレンジと24bitADC
- 固有の校正データを内蔵
- 波長範囲:365~1100 nm
- NVLAP認定ISO/IEC 17025校正(NVLAPラボコード200823-0)



アプリケーション

- モノクロメーター
波長モニタリング
- 顔認証技術向け
VCSELテスト測定
- 波長やピークシフトの
リアルタイム測定
- ウェハーレベルの
テスト・特性評価
- 製造ライン・研究開発
用途で採用

精度仕様

波長範囲	365 ~ 1100nm(近赤外オプション可能)
波長絶対精度	±0.25nm※
波長再現性	±0.01nm
放射照度絶対精度	±1%
放射照度再現性	0.1%
測定時間	100msec

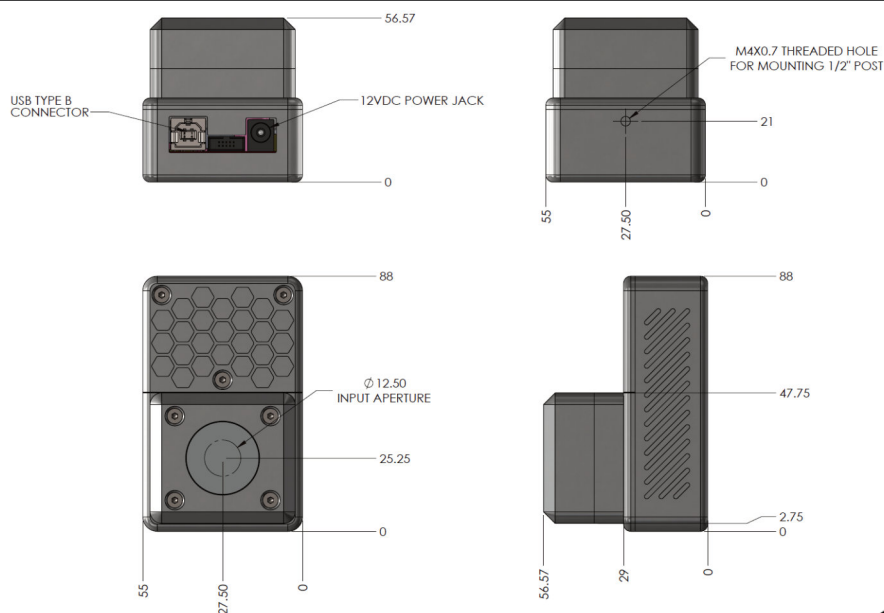
仕様

インターフェース	USB2.0 type B
インターフェースプロトコル	ASCIIコマンド
対応OS	Windows, macOS, Linux
寸法	H 88mm × W 55mm × D 56.57mm
電源	100 ~ 240VAC 50/60Hz
動作環境温度	15~35℃
動作環境湿度	<85% RH、非結露

※既知の標準サンプル公称値±0.5 nmで校正した場合
仕様は予告なく変更になる場合がございます。

システムに含まれる物

- 機器本体
- 電源
- USBケーブル
- ソフトウェア
- APIコマンドセット



Rev 1.23.20

